

## アプリケーションカタログ ピコスルファートナトリウムの定量

関連業界	:	医薬品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	酸塩基滴定
関連規格	:	日本薬局方 第15局

### 1. 概要

ピコスルファートナトリウム (Sodium Picosulfate Hydrate) の定量は、日本薬局方に基づき、試料にメタノールと氷酢酸を加えた後、電位差滴定法により0.1mol/L 過塩素酸酢酸溶液で滴定し、滴定曲線上の変曲点を終点とします。過塩素酸酢酸溶液の終点までの滴定量から、濃度を算出します。

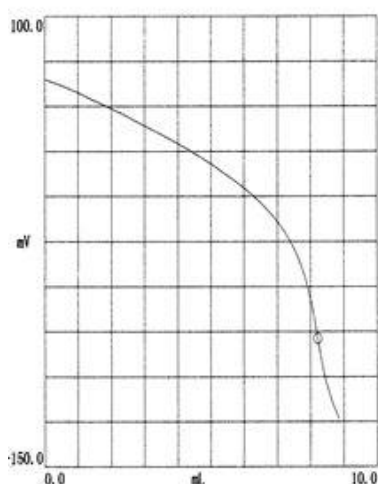
### 2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置(標準プリアンプリファイア STD-)
電極	:	pH ガラス電極、スリーブ形比較電極、温度補償電極

### 3. 試薬

滴定液	:	0.1mol/L 過塩素酸酢酸溶液 (f=1.004)
溶媒	:	メタノール
試薬	:	氷酢酸

### 4. 測定例



—滴定曲線—

—測定結果—

	採取量 (g)	滴定量 (mL)	濃度 (%)
1	0.4020	8.2186	98.8124
2	0.4016	8.0178	96.4942
3	0.4015	8.0166	96.5038
4	0.4021	8.1309	97.7337
5	0.4023	8.0052	96.1750
平均			97.1438
標準偏差			1.1071
RSD (%)			1.14

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>